



会長あいさつ



洲本市国際交流協会
会長 才花 毅

洲本市国際交流協会 会長の才花です。2期4年が過ぎ、昨年の暮れの臨時総会で3期目の会長として谷、酒井両監事と共にご承認いただきました。引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、昨年は世界中が新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けました。我々淡路島も例外ではなく、市民、島民の皆様も大変な状況下におかれ、学校に仕事に生活にこれまでにない対応に苦慮しました。今もなお、落ち着きを取り戻せない状況であります。

我々、洲本市国際交流協会も例年の事業はほぼできませんでした。会員、市民の皆様にはご期待に沿えず申し訳ございません。しかしながら、こんな状況下であるからこそゼロから考え、“今できること、今だからこそできることをする”をテーマにそれぞれの部会が担当ごとに考え、実践しました。姉妹都市とのこれまでの交流や我々の活動を見直し、ビデオメッセージや記念誌の形でまとめました。さらには、洲本在住の外国の方と一緒に洲本のイトコを淡路島テレビジョンと協力し、YouTubeで配信しました。

次年度もまだまだコロナ禍でこれまでと同じようにいかないと思いますが、我々の使命を今一度考え、これまで20年以上にわたり培ったものをこれからの20年、25年につなげていけるよう、活動をして参ります。引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

研修部会事業報告

研修部会 部会長 木原 慎陽

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、人が集まって対面で行う事業の実施については、感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。そのような状況の中でも協会員の皆さまをはじめ、洲本市民の皆さまが外国文化に触れる事業を何かできないかということで、下記の2事業を実施しました！

世界に！洲本に！ 動画発信事業

淡路島テレビジョンと協力し、洲本のイトコを在住外国人と紹介する動画を作成し、YouTubeとケーブルテレビで11月から発信しています。番組名は「DISCOVER SUMOTO ～洲本のイトコ再発見～」とし、洲本市民の方にとっても、初めて洲本について知る外国人の方にとっても、興味を持っていただける内容を考え、制作しています。

新規事業ということで、右も左も分からない中、初めてYouTuberの気持ちになり、多くの人に見ていただける動画をつくる難しさを実感しました。2回目以降は1回目の反省を生かし、何か所か訪問したり、体験内容を取り入れることで、視聴者が退屈しないテンポの良い内容に仕上げようことを意識しました。

現在は第4回の撮影が終わったところですが、これからあと1回分を撮影し、全部で5回発信していきます。ぜひ世界中の人に見ていただき、洲本ってイトコだなと思っていただけることを願っています。



第1回撮影の様子



第2回撮影の様子



第3回撮影の様子



第4回撮影の様子



外国語講座

12月3日(木)、洲本市役所で来年度以降、オンラインでの外国語講座も開講できるよう、例年外国語講座の講師を務めていただいている洲本市教育委員会所属のALT（外国語指導助手）向けにワークショップを開催しました。

ワークショップの講師には、洲本市内で英会話教室を運営されているJon Nilsenさんを迎えました。Jonさんは教室でのレッスンだけでなく、オンラインで世界中の英語学習者に指導をされています。今回はその経験を活かし、Jonさんがオンラインレッスンで使用しているZoomを使つての指導方法を教えていただきました。



講師のJonさん



ワークショップの様子

ALTは実際に一人一台自分のパソコンでZoomを使いながら、スキルを身に付けました。基本的な機能の使い方はもちろん、その機能をどのように講座に活かすのかを教えていただきました。また、受講生のトラブルを解決する方法や、オンラインレッスンならではのインターネットツールを使った指導方法も教えていただきました。

3月18日(休)には会員と昨年の受講生限定で実際に1回限りのオンライン外国語講座を実施します。

来年度は今年度の準備を活かして、対面またはオンラインで開講する予定です。ぜひご参加よろしくお願いたします。

事業の開催にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます、研修部会の事業報告とさせていただきます。

企画部会事業報告

企画部会 部会長 三宅 一弘

*** ホームページリニューアル事業 ***

交流事業の主たる活動は、これまで人と人との対面コミュニケーションが中心でした。しかしながらコロナ禍においては叶いません。そこで立ち上げ以来時間が経過していたホームページをリニューアルし、スマートフォンに対応させることとなりました。

特に若者世代においてスマホ普及率は90%を超えているとのデータもあり、最近ではモバイルファーストという考え方がWEBサイトでも広まっています。WEBサイトへアクセスした際にパソコン用の画面が小さく表示され、がっかりした思いが私自身にもあります。場所を選ばず、どこからでもアクセス出来るスマホ対応化によって、より多くの方々に洲本市国際交流協会の活動を知っていただければと思います。

更に、今回の更新によってYouTubeチャンネルも加わり、対面・オンラインの両コミュニケーションツールを用いて、交流事業を展開するプラットフォームになることも期待しています。ぜひ一度、アクセスしてください。



* 記念誌『交流のきせき』発行事業 *

令和2年11月、アメリカ合衆国ハワイ州ハワイ郡との姉妹都市締結20周年の節目を迎えました。令和3年2月は、アメリカ合衆国オハイオ州ヴァンワート市との姉妹都市締結25周年を迎えます。当初の計画では、ヴァンワート市とは高校生のホームステイ派遣を通じての交流を、ハワイ郡とは洲本市でのホームステイ受け入れを通じての交流をする予定でしたが、新型コロナウィルス感染症拡大の影響を受けて中止となってしまいました。しかしながら、コロナ禍中でも出来ることは何かを求め、両都市とのこれまでの交流について一冊の記念誌にまとめることとしました。

ヴァンワート市との交流については、旧五色町時代の締めくくりとして『交流のあゆみ』が平成19年に発行されていますが、それ以降の交流はまとめられておらず、ハワイ郡との交流については一度もまとめたことがありませんでした。新洲本市となって暫く、ヴァンワート市との交流は薄くなっていましたが、近年は相互訪問が活発化しています。ハワイ郡との交流については、隔年ごとにホームステイ派遣と受け入れがずっと続いています。

記念誌発行に際してこれらの交流をまとめると共に、受け入れをした時の体験談や、ホームステイに参加した当時の体験を成人した今、どう活かしているか等々、数名にご協力いただきインタビュー形式の記事も掲載しています。

記念誌は協会関係者の他、島内各高校・市内各中学校・市内両図書館に年度内を目処に配布予定です。洲本市国際交流協会を通じた、洲本市と各姉妹都市との交流の歩みについてご覧になってください。



リモートインタビューの様子

海外交流部会事業報告

海外交流部会 部会長 高津 知也

ビデオメッセージ制作事業

今年度は、洲本市の姉妹都市であるハワイ郡とは姉妹都市締結20周年、ヴァンワート市とは姉妹都市締結25周年の記念の年でありましたが、新型コロナウィルス感染症の影響により、両都市と直接会っての交流ができませんでした。

そこで、海外交流部会は両都市に向けてそれぞれにビデオメッセージを制作することとなりました。これまでに交流した多くの協会員や、派遣学生と受入学生のOB・OGにも依頼をし、出演をしていただいております。少しでも当時の思い出に浸っていただき、今までの交流を振り返ることで、さらに充実した交流ができるようにという思いで制作しています。いち早くコロナが収束し、相互訪問を通じた交流が再開できることを願っております。

新規会員募集中!

随時募集していますので、ぜひ、ご家族、ご友人もお誘いください。協会の事業内容や、活動報告、入会申込書は、ホームページで案内しています。

ホームページ随時更新中!

<https://www.awaji-is.or.jp/sia-op/>



お申込み・お問い合わせ 洲本市国際交流協会事務局（洲本市企画情報部企画課内）☎0799-26-0175

2020.4~2021.3 The annual report

- APRIL 4月2日 役員会
- MAY 5月22日 役員会 通常総会
- JULY 7月7日 役員会
- AUGUST 8月7日 役員会
- SEPTEMBER 9月15日 役員会
- OCTOBER 10月13日 役員会



- NOVEMBER 11月4日 DISCOVER SUMOTO
～洲本のイトコ再発見～ #1 YouTube配信開始
- 10日 役員会

- DECEMBER 12月3日 オンライン外国語講座開講に向けたワークショップ
- 11日 DISCOVER SUMOTO
～洲本のイトコ再発見～ #2 YouTube配信開始
- 11日 役員会 臨時総会

- JANUARY 1月19日 DISCOVER SUMOTO
～洲本のイトコ再発見～ #3 YouTube配信開始

- FEBRUARY 2月2日 役員会
- 19日 DISCOVER SUMOTO
～洲本のイトコ再発見～ #4 YouTube配信開始

- 25日 SIA発行
- MARCH 3月2日 役員会
- 18日 オンライン外国語講座
- 19日 DISCOVER SUMOTO
～洲本のイトコ再発見～ #5 YouTube配信開始
- 20日 『交流のきせき』発行



編集後記 企画部会 部会長 三宅 一弘

年度初めより新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、例年行っていた各事業の中止を余儀なくされたこともあり紙面ボリュームが半減してしまいましたが、皆様のご協力により会報誌が今年度も発行できたことに感謝申し上げます。当協会では、通常は様々な活動を行っています。これら活動を多くの皆様に知っていただくためホームページもリニューアルし、会報誌『SIA』との両輪で情報発信に努めます。新年度にはコロナ収束を祈るばかりです。当協会に興味を持っていただけた方は、お気軽にご参加いただければ幸いです。

